

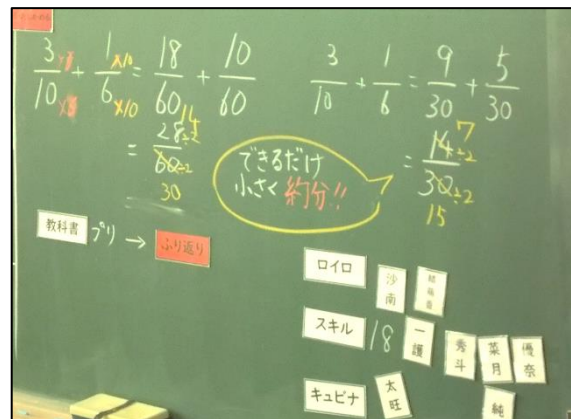
習者主体の授業づくりに向けた「振り返り」の事例

学校名	南さつま市立川畑小学校	児童生徒数	12人
-----	-------------	-------	-----

振り返りをしている子供の様子や、振り返りの視点、振り返りの記述等



○ 毎時間、ロイロノートで同じ様式のシートを使い、学習態度や学習内容に係る振り返りを行っています。学習態度に係る振り返りは4段階で行い、学習内容に係る振り返りは視点を大きく6つに絞って自由記述で行うことで、より明確な自己評価ができるようにしています。



○ 振り返った内容はペアやグループで交流したり、学級全体で発表したりすることで、学習の理解を深めたり、新たな気づきを得たりすることにつながっています。

○ 授業後半には、形成的評価プリント⇒振り返り⇒自己が選択した学習方法による習熟の時間を設けることで、学びの確かめ・振り返り・学びの再構成を一単位時間で取り組めるようにしています。

取組についての概要（成果）

10月30日（月） 第5学年 算数科「分数のたし算とひき算」における実践

算数科において、毎時間、同じ様式のシートを用いて、ロイロノートを使った学習の振り返りを行っています。本時は異分母分数の加法計算の仕方について、「やる気」や「協力」などの学習態度に係る振り返りと、「分かったこと・分からなかったこと」、「できたこと・できなかったこと」、「考えたこと」など、学習内容に係る振り返りを行いました。振り返った内容は、友達と共有する活動も取り入れ、自己の学習理解を一層深めたり、新たな考えに気付いたりする機会を得ることにつながりました。今後も継続して取り組み、自分の思考や友達との関わりの中で分からなかったことが分かるようになり、できなかったことを今後の自分の課題に位置付けたりするよう、学習者が主体的に考え、学びを深めていける振り返りの在り方を究明していきます。